



昭和十四年四月十二日

(二)

愛犬のいる家

## 子犬から育てねば

この花時から夏にかけての花時から子犬を飼育するには、子犬時代から丹念に育てなくては真の愛情は出ません。それでこれをうる事にいたします。

### 先づ理想的の小舎を作ること

食物は何がよいか

▽犬を育てるにはまず理想的な犬小舎を作ることです、場所は南向き又は東南向きにし、湿度が來ぬやうに床は一尺乃至一尺以上高く作り、床下には石灰などを時々まいてやる。

▽夏は蚊の侵入を防ぐべく窓には蚊よけ網を張る、寝わらは冬季の保温として行ふので、これから的时候になれば不潔になり易いから取り去つた方が清潔だから安全です。

▽食事は飼育者によつて離乳期難いのは

△生肉(馬肉が適當と思はれるが牛肉でも結構、但し脂はう分のない部分)

△魚類(よく煮て骨を取り去る)  
△魚骨粉(鰹節又は小魚の粉末)  
△野菜類(細かく刻みよく煮て與へる)

△右の様な種類を隔日位に食餉に變化を與へてやる

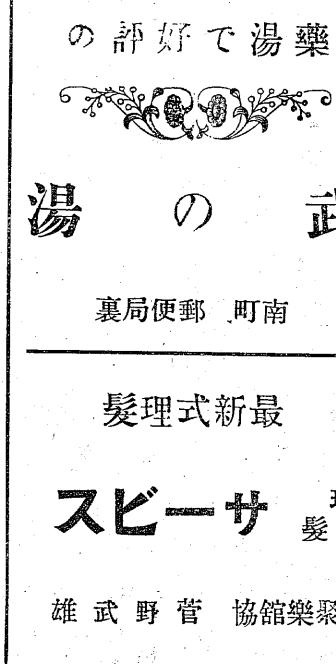
第二は寄生虫  
△胃腸病の手當法  
△胃腸障害を起す、これは犬につきものの病氣であつてなかなか面倒な代物です

### 病氣

△子犬の病氣としてもステンバーです、生後五六ヶ月位が一番かかる率が多い様ですが、この病氣が早く知る事は専門家ですらな

△子犬の病氣としてもステンバーです、生後五六ヶ月位が一番かかる率が多い様ですが、この病氣が早く知る事は専門家ですらなく困難です

△子犬の病氣としてもステンバーです、生後五六ヶ月位が一番かかる率が多い様ですが、この病氣が早く知る事は専門家ですらなく困難です



鈴木歯科醫院

日本歯科醫學士 鈴木喜政

## 會覽博防國と滿蒙祝

芳友笑鹽都吟美金喜常福中東新喜林龟浪佐花藤支橋第一新橋

家の月家水家店屋亭店樂家や店屋家家

三丁町裏川岸通り  
四丁目裏川岸通り  
五丁目裏川岸通り

合澤渡  
平間乗合  
好間  
平間乗合

### 好間軌道株式會社

自動車部

藥の御用命は

大平屋藥店に  
平一 電話六四二番

平町五丁目

久釜屋商店  
電話九番 九九番

耳鼻咽喉科專門  
鈴木醫院  
（入院のお需めに應ず）  
（自炊の便あり）  
鈴木正男  
（鈴木女醫前）

鈴木醫院  
電話九番 九九番

鈴木正男  
（鈴木女醫前）

鈴木正男  
（鈴木女醫前）

最便利  
一圓八十錢  
（附屬品付）  
火持ちは二十五時間以上

親切

酒井伴城商店  
（附屬品付）

（附屬品付）

春衣大賣出し  
三井吳服店  
（附屬品付）

（附屬品付）

貸切の御用命は  
スヤキタクシ  
（附屬品付）

（附屬品付）

和泉屋旅館  
（附屬品付）

（附屬品付）